

環境レポート

Environmental Report



目次

1. 環境方針
 - ・ 基本理念
 - ・ 基本方針
2. 会社概要
 - ・ 会社概要
 - ・ 事業内容
 - ・ 環境担当役員兼環境管理責任者
 - ・ 環境担当者の連絡先
3. エコアクション21取得事業所
 - ・ 本社・拠点所在地(取得事業所)
 - ・ ネットワーク
 - ・ 事業の規模
4. 環境組織図
 - ・ 環境活動実施体制組織
5. 環境活動・地域活動
 - ・ 東北復興支援
 - ・ 産学協同:立命館大学とコラボイベント
 - ・ TVCM:全国放送開始
 - ・ 太陽光発電システムに関するイベントの一例
 - ・ 太陽光発電システムに関するポスティングの一例
 - ・ 太陽光発電システム以外に関するイベント
 - ・ ゴウダ株式会社のホームページのトピックス情報(2015/11~2016/10までを抜粋)
 - ・ ゴウダ株式会社のホームページの最新ニュースリリース情報(2015/11~2016/10までを抜粋)
6. 環境関連法規制・訴訟
 - ・ 主な法規制等と遵守状況
7. 環境負荷実績
 - ・ 実績表<46期から過去3ヵ年分>:電力会社のCO2排出係数を使用
8. 環境目標一覧(45期~47期)
9. 環境活動取組と評価
 - ・ 取組と評価
10. 環境担当役員コメント
 - ・ 全体評価
 - ・ 2020年プロジェクト
 - ・ 指示事項

1. 環境方針

1. 環境方針

■ 基本理念

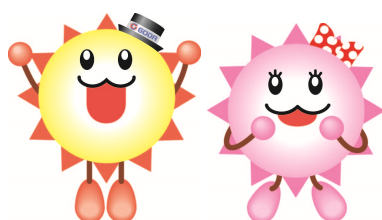
ゴウダは住宅メーカーへの部材製造加工工場・パッケージ製造、加工および販売として、生産活動が環境に与える影響を的確に捉え、技術的・財政上に可能な範囲で環境目標を定め、自主的・積極的に環境保全活動の継続的な改善および汚染の予防を図る。また、太陽光発電システムの施工販売や環境イベントの開催を通じて、地域の方々に「地球市民として」環境問題への理解を深めてもらい、共に地球を守っていくという意識の向上を図る。

■ 基本方針

1. 当社が発生させる環境影響を以下の活動領域に沿って、環境管理活動を推進する。(製造部門・施工部門)
 - ①エネルギーの消費およびCO2の削減
 - ②使用資材の消費削減および有効活用
 - ③産業廃棄物の削減および建設副産物などのリサイクルの推進
 - ④総排水量の削減
 - ⑤化学物質の使用量把握と削減
 - ⑥原材料および事務用品のグリーン購入の推進
2. 環境関連法規則およびその他の要求事項の遵守を行い環境保全に努める。
3. 環境教育を実施すると共に、社内報配布などにより全従業員、社内協力会社従業員へ環境方針の周知と環境に関する意識向上を図る。
4. 取引先に必要な情報開示を行い環境への取り組みの理解と協力を要請し、環境配慮商品の選択を積極的に推進する。
5. 工場の緑化整備活動を推進すると共に、地域社会とのコミュニケーションを図り豊かな環境作りに努める。
6. 環境目的・目標および環境経営システムは定期的に見直し、改定する。

制定日 2005.11.1

改定日 2013.11.1



ゴウダ株式会社
専務取締役
環境担当役員

合田真博

2. 会社概要

2. 会社概要

■ 会社概要

設立	昭和46年3月
資本金	8,666万円
代表者	代表取締役社長 合田 順一
売上高	295億円 ゴウダ45期実績(2015/11～2016/10) 330億円 グループ45期実績(2015/11～2016/10)
全従業員	1500名(協力会社含む)
平均年齢	30歳

■ 事業内容

- 住宅用内外装材(セラミック建材)の加工
- 住宅用外装材(セラミック建材)のプレカット加工および施工
- 太陽光発電システムの施工及び販売
- 太陽光発電システム工事専門校(施工士養成学校)の運営
- 紙製品(ダンボール製品)の製造及び販売
- ロジスティクス 住宅部材の入出荷(物流改革)
- 書籍販売(蔵書20万冊・北摂最大級)

■ 環境担当役員兼環境管理責任者

- 専務取締役 合田 真博

■ 環境担当者の連絡先

● 環境事務局長

関東事業部 業務・総務部 部長 渡辺 勝夫

TEL	0280-92-7060(代)
FAX	0280-92-6731
Mail	kto-watanabe@goda-j.co.jp

● 環境事務局員

本社 システム室 主任 田中 義人

TEL	072-640-2200(代)
FAX	072-640-2244
Mail	ysh-tanaka@goda-j.co.jp



3. エコアクション21取得事業所

■ 本社・拠点所在地(取得事業所)

本社:大阪府茨木市上郡2-13-14 ゴウダC&Eビル 4F

東京営業本部:東京都千代田区外神田4-14-2 東京タイムズタワー

浦和支店:埼玉県さいたま市緑区上野田694-1

横浜営業所:神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央8-36

松本ビルA館 501号

西東京営業所:東京都東大和市立野4-487-1

千葉店:千葉県船橋市葛飾町2丁目384-3 202

東北事業部:宮城県加美郡色麻町四竈字本郷5-2

東北工場:宮城県加美郡色麻町四竈字本郷5-2

関東事業部:茨城県古河市上砂井字新開285-1

北関東営業所:茨城県古河市砂井新田字中道西123-8

砂井工場:茨城県古河市上砂井新開285-1

第1工場:茨城県古河市水海2456-1

第2工場:茨城県古河市水海2957

第3工場:茨城県古河市水海2674-1

第5工場:茨城県古河市釈迦1013

第6工場:茨城県古河市水海2761-6

第7工場:茨城県古河市釈迦1482-1

つくば工場:茨城県つくば市真瀬字山田2100-12

静岡事業部:静岡県掛川市中5251-1

掛川オフィス:静岡県掛川市南1丁目22

第1工場:静岡県掛川市中5251-1

第2工場:静岡県掛川市中5251-1

第3工場:静岡県掛川市中2215

第4工場:静岡県菊川市大石378-3

第5工場:静岡県掛川市千浜4147-1

第6工場:静岡県掛川市浜川新田1921-1

富士工場:静岡県富士市宮下379-3

名古屋事業部:愛知県半田市住吉町3-187

名古屋工場:愛知県半田市住吉町3-187

滋賀事業部:滋賀県栗東市出庭573

野洲オフィス:滋賀県野洲市市三宅451-1

栗東工場:滋賀県栗東市出庭573

野洲工場:滋賀県野洲市市三宅四ノ次451-1

竜王工場:滋賀県近江八幡市東横関町494-1



eco
home

Phasellus consectetur
diam lobortis, porttitor
erat ultrices. Curabitur
din erat ac nulla sagittis.
Mauris scelerisque nunc
fringilla malesuada
egestas, sollicitudin
lacinia elit.

3. 本社・拠点所在地(取得事業所)

大阪事業部:大阪府茨木市東福井1-12-13

大阪工場:大阪府茨木市東福井1-12-13

藤の里工場:大阪府茨木市藤の里1-5-21

大阪支店:大阪市淀川区西中島5丁目13番17号新大阪ビル9F

環境システム部:大阪府茨木市上郡2-13-14 ゴウダC&Eビル 4F

ハイパーブックスゴウダ:大阪府茨木市上郡2丁目13番14号 ゴウダC&Eビル 1・2F

茨木物流センター:茨木市藤の里1丁目1番15号

神戸オフィス:兵庫県神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館 22F

太陽光発電システム施工専門校:大阪府茨木市西福井3-34-20

ゴウダ研修センター 1F

山口事業部:山口県山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-34

山口展示場:山口県山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-33

山口工場:山口県山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-34

福岡営業所:福岡県太宰府市宰都1丁目8-5

3. エコアクション21取得事業所

■ ネットワーク



■ 事業の規模

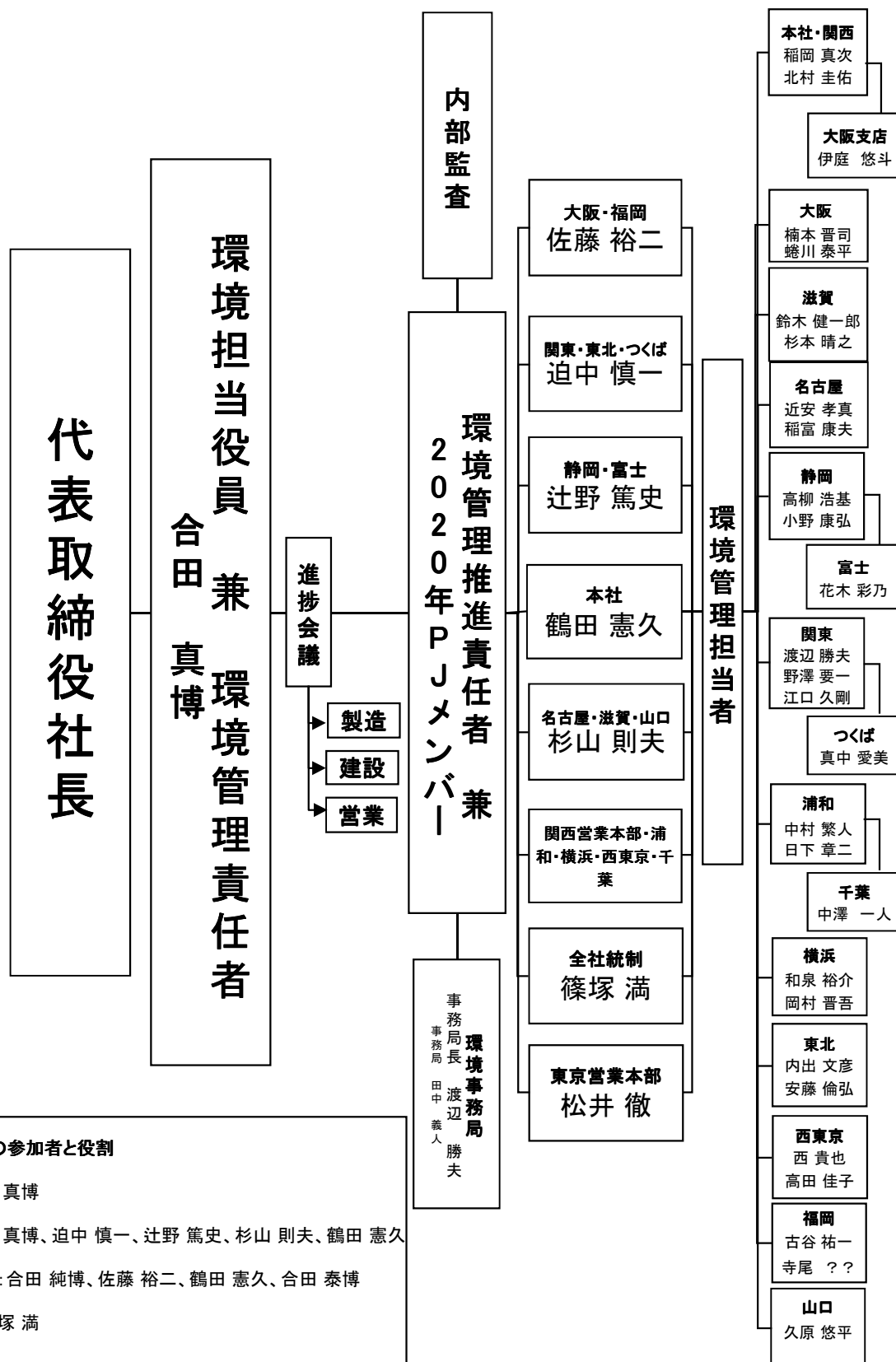
エリア	工場面積 (㎡)	倉庫面積 (㎡)	駐車場面積 (㎡)	事務所面積 (㎡)	社員数 (人)
東日本	26,853	11,231	7,928	2,702	147
西日本	26,882	12,119	5,259	3,321	103

対象期間: 2015/11/01～2016/10/31

4. 環境組織図

4. 環境組織図

■ 環境活動実施体制組織



5. 環境活動・地域活動

5. 環境活動・地域活動

太陽光発電システム・蓄電池を普及していく為、大阪支店に拡大しました。
CMも近畿エリア・静岡エリア・東北エリアだけではなく、全国での放映も開始しました。

■ 東北復興支援 <ボランティアチーム宮城県名取市閉上(ゆりあげ)地区での活動>



■ 産学協同:立命館大学とコラボイベント

4号館「エコカーと暮らしの未来ゾーン」

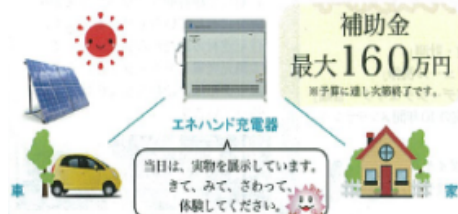
「立命館大学デザイン科学研究センターDML」ブース



立命館大学デザイン科学研究センターDMLでは、企業とのコラボレーションにより「未来型スマイル・コミュニティ」のあるべき姿を表現。「スマイル」と「モビリティ」をキーワードに、学生たちがワークショップを行います。

ブース内に
ゴウダが出没します。
ぜひ、ご覧ください！

電気をためて、つなぐ。家へ、車へ。
エネハンド充電器



創業以来、環境にやさしい事業を追求。現在は、EV普及のため、EVから家庭に給電するV2Hシステム（E Bパワー・ステーション）の販売も積極的に行う。水素自動車の普及に向けて水素ステーションの設置も計画する。二次電池の可能性を探り、さらなる普及に挑戦する。

5. 環境活動・地域活動

■ TVCM:全国放送開始

GODA ゴウダ株式会社からのお知らせ

テレビ朝日系列『報道ステーションSUNDAY』 全国ネットでのCM提供が決定いたしました



メインキャスター
長野智子

放映予定日:11/27, 12/11, 1/15, 1/22

CMは、17:15~17:45に流れる予定です。番組中にゴウダのロゴマークも流れます。

「蓄電池」篇



「産業用」篇



これからも、太陽光のことなら、ゴウダにお任せください！

ゴウダHP: <http://www.goda-j.co.jp>

フリーダイヤル 0120-1504-52

5. 環境活動・地域活動

■ 太陽光発電システムに関するイベントの一例

ゴウダC&Eビル(本社)だけでなく全拠点で太陽光発電システム・蓄電池・リフォームの説明会・相談会・セミナーを実施しました。

2015/10/3・4:野洲ショールーム内
野洲ショールームオープン1周年記念



2015/10/17・18:市民総合センター内
いばらき2015環境フェア



2016/11/29:ギャラリーモール内
びぶれフェスティバル



2016/6/25・26:某電気ショールーム内
太陽光リフォームフェア



2016/7/2・3:某大学内
リフォーム・太陽光セミナー



2016/9/6:神戸ハーバーランド内
アクティブシニアフェア



5. 環境活動・地域活動

■ 太陽光発電システムに関するポスティングの一例

太陽光発電システム・蓄電池の施工販売を促進するために、各拠点にて広告を出しました。



5. 環境活動・地域活動

■ 太陽光発電システム以外に関するイベント

ゴウダC&Eビル(本社)にて太陽光発電システム以外のイベントを実施させて頂きました。イベント開始時間までにイベントに来場に来て下さったお客様が太陽光発電システムにご興味を持っていただけるように太陽光発電システムのパネルやモニターを設置したコーナーを作成しました。



2015/12/14
クリスマスジャズコンサート



2016/1/14
新春コンサート



2016/7/5
シタコンサート



イベント会場内の
太陽光・蓄電池



5. 環境活動・地域活動

ゴウダのホームページを通じて太陽光発電システムを普及を促進できるように各拠点や他社の会社、場所、イベント会場を使用し実施状況をお知らせしました。

■ ゴウダ株式会社のホームページのトピックス情報(2015/11～2016/10までを抜粋)

2016/10/13 10月 "オール電化セットサンキュー(39万円)キャンペーン" <静岡県:掛川市>
2016/10/05 10月15日[土]・16[日] "わくわくリフォーム 大抽選会あり" <大阪:茨木市>
2016/09/20 10月1日[土]・2日[日] "太陽光発電 秋のフェスタ 抽選・カフェ" <静岡>
2016/07/05 マイナス金利時代 太陽光発電 小規模:買わない蓄電池 大規模:全部売る高利回り
2016/06/27 『ゴウダの太陽光×リフォームフェア』 <野洲ショールーム店長からのメッセージ>
2016/06/20 7月2日[土]・3日[日] "太陽光発電セミナー 特典あり" <立命館いばらき 1F>
2016/06/20 7月2日[土]・3日[日] "リフォームセミナー 特典あり" <立命館いばらき 1F>
2016/06/15 6月25日[土]26日[日] "産業用太陽光セミナー 利回り" <Panasonic Living滋賀>
2016/06/15 6月25日[土]26日[日] "リフォーム相談会 特典あり" <Panasonic Living滋賀>
2016/05/16 5月21日[土]・22日[日] "リフォーム補助金セミナー" <トクラス箕面showroom>
2016/05/09 5月21日[土]・22[日] "2周年記念 無料カフェ他" <静岡県:掛川showroom>
2016/03/23 3月27日[日] "ゴウダのリフォームフェア 来場特典あり" <大阪:茨木市>
2016/03/23 3月27日[日] "新電力・太陽光発電セミナー 来場特典あり" <大阪:茨木市>
2016/02/02 2月21日[日] "リフォームフェア 来場特典あり" <立命館いばらき 1Fホール>
2015/12/18 ~1月29日[金] "太陽光発電の導入 お得期間まもなく終了 申請締切間近"
2015/12/18 ~1月15日[金] "映画鑑賞ペアチケットプレゼント" <大阪:茨木市>
2015/12/18 12月15日[火] ~ 1月10日[日] "オール電化プレゼント" <埼玉:さいたま市>
2015/12/01 12月4日[金] ~ 7日[月] "立命館大学コラボレーション" <大阪モーターショー>

■ ゴウダ株式会社のホームページの最新ニュースリリース情報(2015/11～2016/10までを抜粋)

2016/09/20 9月13日[火] 雑誌「BEE HIVE」の広告に掛川ショールームが掲載されました
2016/08/29 8月22日[火] 関東比率アップ。太陽光/蓄電池など。日刊工業新聞19面に掲載。
2016/04/20 ゴウダが「月刊 スマートハウス 2016年 No15」に掲載されました。

6. 環境関連法規制・訴訟

6. 環境関連法規制・訴訟

■ 主な法規制等と遵守状況

○：適正処理

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物及び産業廃棄物の管理、排出	○
資源有効利用促進法	指定再商品化製品(ノートブックパソコン、ディスプレイ、デスクトップ本体)について、事業者(製造業者及び輸入販売業者)の自主回収、再資源化に協力	○
家電リサイクル法	①ユニット型エアコン②ブラウン管式テレビ③電気冷蔵庫④電気洗濯機⑤液晶式テレビ⑥プラズマ式テレビ⑦衣料乾燥機を廃棄物として排出する時の適性引渡し、収集・運搬、再商品化等に関する費用の支払	○
容器包装リサイクル法	容器包装廃棄物の分別収集	○
自動車リサイクル法	リサイクル料金の支払、自治体に登録された引取業者への廃車の引渡し	○
騒音規制法	特定施設の設置及び変更の届出、規制値の遵守	○
振動規制法	特定施設の設置及び変更の届出、規制値の遵守	○
消防法	防火管理者の選任、消防計画等の規定、危険物管理	○
浄化槽法	設置及び変更の届出、保守点検・水質検査及び清掃	○
電気事業法	事業用電気工作物を経済産業省令で定める技術基準に適合するように維持	○
省エネ法	エネルギー管理を行う為に管理体制を整備し、エネルギー使用量を把握し、届出を行う	○
PRTR法	第一種指定化学物質の排出量・移動量の把握	○
高圧ガス保安法	高圧ガスの消費	○
建設リサイクル法	施工現場での分別収集	○
自治体ごみ収集分別ルール	立地市町のゴミの分別ルール(ごみカレンダーなど)に沿って処分	○

※違反、訴訟等

関連関係法規への違反、訴訟はありません。また関連当局からの違反等の指摘は、過去3年間はありません。

7. 環境負荷実績

7. 環境負荷実績

■ 実績表<46期から過去3カ年分>: 電力会社のCO2排出係数を使用

今期46期から過去3カ年の実績を下に示します。

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
本社	44期	116,497.35	34,738.58	0	151,235.93	0.56	0	0.56	997.00
	45期	110,436.41	34,869.59	0	145,306.00	0.48	0	0.48	762
	46期	114,367.59	46,454.17	0	160,821.76	0.48	0	0.48	749
浦和	44期	10,865.43	52,149.89	15,095.44	78,110.76	0.12	939.21	939.33	160
	45期	10,859.17	36,392.09	16,346.86	63,598.11	0.12	741.86	741.98	129
	46期	10,552.75	21,428.25	22,793.63	54,774.627	0.12	881.88	882	134
横浜	44期	9,333.36	20,839.71	0	30,173.07	4	488.8	492.8	93
	45期	10,946.86	23,263.92	0	34,210.78	0	598.31	598.31	64
	46期	10,248.43	25,523.68	0	35,772.106	0	495.03	495.03	66
東北	44期	288,141.91	19,007.27	36,876.39	344,025.57	1.8	941.59	943.39	618
	45期	294,717.55	27,509.37	45,394.84	367,621.76	2.59	919.46	922.05	689
	46期	303,010.04	44,089.04	63,594.58	410,693.662	2.15	1,031.35	1033.5	762
関東	44期	1,345,758.63	35,517.57	156,953.96	1,538,230.15	9.2	2,405.37	2414.574	2,107.00
	45期	1,297,329.08	54,271.47	134,864.54	1,486,465.09	8.5	2,391.06	2399.559	1,646.00
	46期	1,223,555.12	54,271.47	104,567.77	1,382,394.36	9.1	2,678.15	2687.25	2,348.00
つくば	44期	93,343.00	20,876.99	0	114,219.99	0	364.65	364.65	0
	45期	96,259.41	19,893.49	0	116,152.90	0	262.95	262.95	0
	46期	88,628.81	16,705.41	0	105,334.226	0	312.94	312.94	0
静岡	44期	1,155,280.48	24,902.71	38,179.16	1,218,362.35	0	1,883.17	1883.168	2,354.50
	45期	987,490.37	40,787.06	29,525.19	1,057,802.62	0	2,630.08	2630.077	1,769.50
	46期	955,865.52	31,464.67	28,254.59	1,015,584.778	0	2,080.03	2080.028	1,182.50
富士	44期	35,207.86	1,766.78	262.434	37,237.07	0	289.9	289.9	106
	45期	66,158.80	185.73	0	66,344.54	0	463.51	463.51	111
	46期	68,960.90	92.87	0	69,053.764	0	407.1	407.1	108
名古屋	44期	322,670.65	28,898.31	57,028.56	408,597.51	3.054	1,645.13	1648.184	37
	45期	384,987.53	30,518.62	64,904.63	480,410.77	1.53	2,243.44	2244.974	45
	46期	403,380.20	33,293.63	65,122.87	501,796.69	2.144	2,187.52	2189.659	55
滋賀	44期	563,640.98	25,482.66	12,556.65	601,680.29	5.124	2,111.22	2116.343	917
	45期	569,948.83	25,295.74	10,727.67	605,972.24	9.854	2,031.66	2041.51	1,521.00
	46期	576,864.81	13,708.17	4,163.57	594,736.55	9.911	2,040.98	2050.892	2,091.00
大阪	44期	282,567.47	40,125.67	12,556.65	335,249.80	8.4	398.58	406.98	650
	45期	259,316.03	42,358.80	10,727.67	312,402.50	8.4	569.96	578.36	772
	46期	268,097.11	38,264.83	4,163.57	310,525.514	8.4	631.47	639.87	1,299.00
山口	44期	206,056.89	11,355.82	0	217,412.71	1.4	706.45	707.85	156
	45期	178,466.58	6,917.62	0	185,384.20	1.2	452.01	453.21	69
	46期	184,198.66	6,521.50	0	190,720.159	11.685	669.18	680.865	117
福岡	44期	6,146.03	16,492.45	26,798.26	49,436.74	0	174.114	174.114	47
	45期	6,513.52	18,481.46	28,490.60	53,485.57	2.346	229.278	231.624	51
	46期	8,301.37	18,412.53	31,674.60	58,388.497	3.743	304.522	308.265	58
西東京	44期	624.31	850.66	1,267.56	2,742.52	0	24	24	5
	45期	7,491.74	5,926.87	0.00	13,418.62	0	340.04	340.04	60
	46期	7,491.74	8,690.41	4,805.51	20,987.666	0	319.214	319.214	60
千葉	44期	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0
	45期	106.88	270.36	0.00	377.24	0	0	0	4
	46期	3,732.67	1,841.80	0.00	5,574.461	0	45.16	45.16	48

7. 環境負荷実績

取得事業所〔本社、浦和、横浜、東北、関東、つくば、静岡、富士、名古屋、栗東、野洲、竜王、大阪、山口、福岡、西東京、千葉〕の総合計。

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
取得 全拠 点	44期	4,436,134	333,005	357,575	5,126,714	34	12,372	12,406	8,248
	45期	4,281,029	366,942	340,982	4,988,953	35	13,874	13,909	7,693
	46期	4,227,256	360,762	329,141	4,917,159	48	14,085	14,132	9,078

※44期から46期の各拠点の電力の排出係数は、0.522の数値(Kg-Co2/KWh)にて計算しています。

(注) 44期から46期にかけて拠点の立ち上げ、拠点の移設、増設などが発生しています。
例えば、該当拠点は本稼働しておりませんので、環境負荷もかなり少なくなっており、
本稼働後は前年よりも環境負荷がかかっている部分があります。

8. 環境目標一覽(45期~47期)

[illegible]

※ 水の使用量の把握を行い、水に取替えています。換装近頃で進んでいます。水については生活レベルの水が使用していません。換装についてはメーカーの指図があり自社では換装できない為、適正管理を行っています。

9. 環境活動取組と評価

9. 環境活動取組と評価

■ 取組と評価

取得事業所〔本社、浦和、横浜、東北、関東、つくば、静岡、富士、名古屋、栗東、野洲、竜王、大阪、山口、福岡、西東京、千葉〕の総合計。

		電気 使用量 (当社原単 位)	ガソリン、 軽油 使用量 (当社原単 位)	産業廃棄物 排出量 (当社原単 位)	太陽光発電 システム 設置量 (Kw)
45期	実績	437.29	24.54	11303.77	8850.7
46期	目標	432.9171	24.2946	10964.6569	6000
	実績	403.83	22.04	11405.43	7,919.15
	45期対比	92.3%	89.8%	100.9%	89.5%

評価マーク		目標達成		変化なし		目標未達成
-------	---	------	--	------	---	-------

環境目標	主な手段・実施方法など	45期実績	コメント
省エネの意識付け	電気使用量45期対比1%削減 ・社内協力会社への意識付け（冷暖房の温度設定、休憩時の消灯、設備のアイドリングストップ。） ・高効率照明を導入。 〔参考資料〕 省エネ法： 中長期計画書。	-7.7% 	〔今期〕 省エネ活動に取り組んでいるので、活動自体は定着している。目標値に対して目標達成。例えば、LED照明の導入。 よくやってくれたと評価する。 〔次期〕 デマンド監視装置を有効活用し、省エネ機器の導入やLEDを設置すること。 購入電力会社の変更の検討を行う。
	軽油リフトから電気リフトに変える。(16台→10台) ガソリン軽油使用量45期対比1%削減 ・配送方法の見直し、増トン車の回数の削減 ・材料置き場のレイアウト変更によるリフト移動距離の削減。 ・低燃費車への移行。 ・アイドリングストップ。 ・社内講習の実施。	-10.2% 	〔今期〕 リフトについては、軽油車2台減らした。導入時はLPGを最優先にしている。 ハイブリッドカーも3台導入した。 エコ運転の教育は実施。 〔次期〕 47期においてもリフトの変更を行う。 積極的にハイブリッドカーの導入を行う。

9. 環境活動取組と評価

環境目標		主な手段・実施方法など	45期実績	コメント
生産 廃棄工 の程 削内 減で の	廃棄物の 45期対比 3%削減	・端材の有効活用。 ・内部不良・ロスの削減。 ・分別の徹底。	0.9% 	〔今期〕 施工部門の売り上げが増加し外壁施工、リフォームを手掛ける中で、産業廃棄物の増加につながってしまった。 また、生産工場においては内部不良に目を向け計画を立てて削減に努める。 〔次期〕 内部不良の要因を分析し、材料ロスを減らす活動を計画すること。トリミングシステムの導入し、順次展開をしていく。
化学 物質 の 把握	化学物質 の把握	※取引先の指定材料の為、弊社独自で塗料の変更を行うことはできない。 ただ、原材料メーカーにて溶剤から水性に変更することはある。	42t 	〔今期〕 指定化学物質の排出量および移動量の届け出書の提出をルール化した。 〔次期〕 今期のルール化を定着させる。 法改正に伴う特定化学物質のエチルベンゼンの注意事項の掲示を行うこと。
グ リ ー ン 購 入 の 意 識 化	グリーン 購入を行 う。 50%	・基本的に購入する文具関係については、エコマークの付いている製品を優先して購入する。	66% 	〔今期〕 文房具類などは、環境配慮商品を優先して購入している。 〔次期〕 引き続き環境配慮商品を優先して購入すること。

9. 環境活動取組と評価

環境目標		主な手段・実施方法など	45期実績	コメント
太陽光発電システムの導入および販売施工	太陽光発電システム 6000Kw分の販売施工	・太陽光発電の展示場の活用や、イベントなどを通じての普及活動。	7,919Kw 132.0% 	[今期] 目標値にほぼ達成できた。 また、工務店への太陽光発電システムの施工販売を合わせると約12048KWとなる。 [次期] 太陽光発電システムと蓄電池のセット施工販売を市場に定着させる。
	首都圏戦略 (千葉オフィス開設) (東北エリアCM)。	・太陽光発電の展示場の活用や、イベントなどを通じての普及活動。		[今期] 大阪事業部施工部門と本社環境システム部門を合併し、関西営業本部とした。 [次期] 大阪南店を大阪支店にする。
	山口事業部。	・太陽光発電の展示場の活用や、イベントなどを通じての普及活動。	285.5kwh 	[今期] 関東事業部のコーティングフィールドに285.5KWを設置した。 [次期] 企業の屋根貸し事業の展開を行う。
地域住民の環境啓発	全社で月に1度以上のイベントを行い、環境の普及活動。	・地域活性、環境保全をコンセプトにしたゴウダの理念を各事業部に展開して、環境啓発、環境活動を行っていく。 ・イベントの実施。 ・ショールームの開放。		[今期] 各拠点にて太陽光発電システムの施工販売とともに地域に喜ばれるイベントを実施できた。 また、東北営業所では、災害公営住宅の大型集合住宅や分譲地の外壁施工を積極的に推進できた。 [次期] 東北の災害公営住宅の展開として福島に拠点を追加検討。

9. 環境活動取組と評価

環境目標		主な手段・実施方法など	45期実績	コメント
リ ユ ー ス 排 、 出 リ 物 サ の イ ク ル	PP、PEの リサイク ル商品の 販売。 切削粉の 造粒物の 商品化開 発中。	・リサイクル事業 の視察。 ・環境コンサル からの助言。		〔今期〕 リサイクルレンガの開発を 行った。 〔次期〕 リサイクルレンガの施工 販売の開始を行う。

※ 水の使用量の把握を行い節水に取り組んでいます。極限近くまで達しています。
水については生活レベルの水しか使用してません。

※ 塗料についてはメーカーの指定があり自社では削減できない為、
適正管理を行っています。

※ 施工部門(大阪事業部、名古屋事業部、浦和支店、横浜営業所、東北事業部、
福岡営業所、西東京営業所、千葉店)のリサイクル率については全対象の
拠点ともに100%です。

10. 環境担当役員コメント

10. 環境担当役員コメント

■ 全体評価

環境に取り組む活動においては全従業員が理解をしている為、通常の営業活動・生産活動をするだけで、目標に対し良い結果が得られた。このことについては非常に評価できることである。

生産部門においては取引先の商品構成の変化により製造ラインの稼働率が激減し、電力の消費が減少した。ただこの現象における電力の減少は企業においてはマイナスである。

施工部門においては、設計図面からの積算精度を向上させ、無駄な材料の購入や現場でのロス材料の削減につなげ産業廃棄物の削減に取り組んだ。

太陽光発電システム施工販売部門においては、2020年までに建築物のエネルギー消費性能基準(省エネ基準)の適合義務化が始まるにあたり、太陽光発電システムや蓄電池は必要不可欠商材なのでセット販売施工を強みに市場への意識改革・新築戸建販売会社との連携を率先して提供していく。

各部門での部門別環境活動計画を用い、実態に適合した目標を掲げ全従業員が取り組むことで環境保全活動に貢献できていると考える。この活動については継続して勤めていく。

■ 2020年プロジェクト

2020年を見据えこれからの5年間の中で我々が果たすべき事業活動において役員中心になり、会社経営をコントロールしていく計画書である。特に内部監査の実施においては、役員中心に行うことで自社のレベルアップやリスクに対する意識向上も芽生えたため、良い効果を発揮している。また、現場サイドでは指摘事項の是正によって新たな気付きや改善によるレベルアップを図ることができた。ここで、手を抜くことなく継続していき会社全体のレベルアップをさらに図る。

■ 指示事項

46期の結果は、評価できるものである。ゴウダ独自の目標/特に太陽光発電システム・蓄電池施工販売においては全国規模での貢献度が非常に大きい。建築施工職人の不足問題は、我々の生産部門における工場での加工技術を生かし、建設分野において施工省力化を提案するとともに工場でのプレカット・ラフカットを行うことで建築資材のロス・ムダを削減することで環境配慮につなげていく。積極的なエコにつながる提案を挙げてもらいたい。47期からはいち早く普及に努めている蓄電池の拡販をさらに強める。また、リノベーション事業も立ち上げ、快適な住まいを提供できる総合提案を武器に地球環境の保全とエネルギー問題に対する対応という社会貢献に繋がっているという強い信念や誇りを持ち、自信を持ってお客様に提案し拡販に努めてほしい。



発行日:2017/1/28

対象期間:2015/11/01~2016/10/31

 **ゴウダ株式会社**